

発注企業動向調査結果

-2017.10-

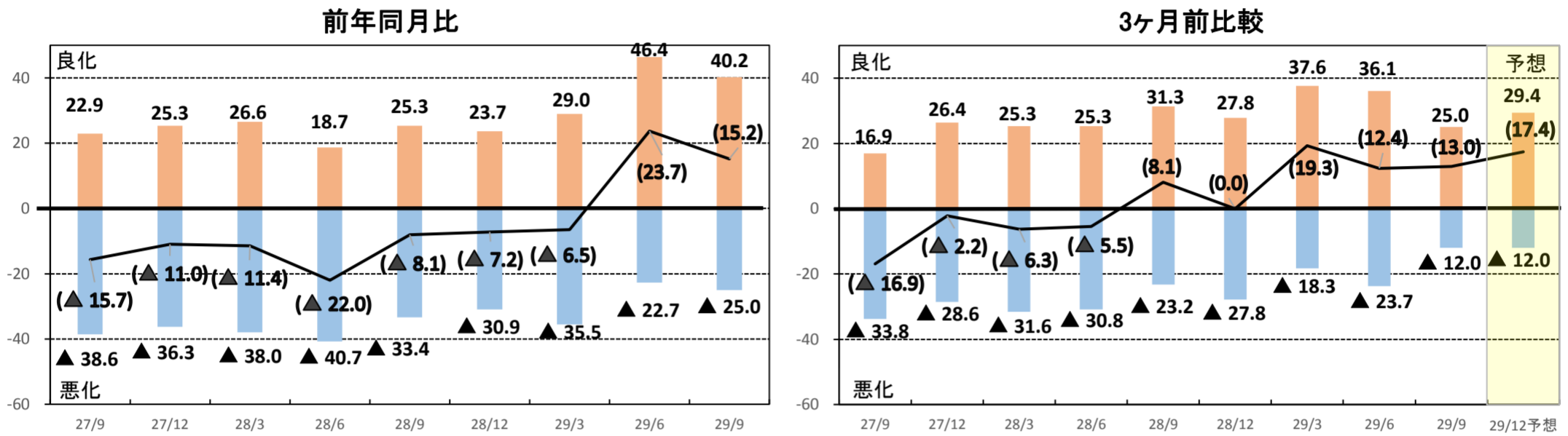
- 調査時点 平成29年9月調査(平成29年9月末時点)
- 対象企業 150社
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)
- 回答企業92社(回答率:61.33%)

<業種内訳>

プラスチック	8社
鉄鋼・非鉄	12社
金属製品	10社
一般機械器具	19社
電気機器	19社
輸送用機器	14社
精密機器	4社
縫製	6社
計	92社

DI(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値です。

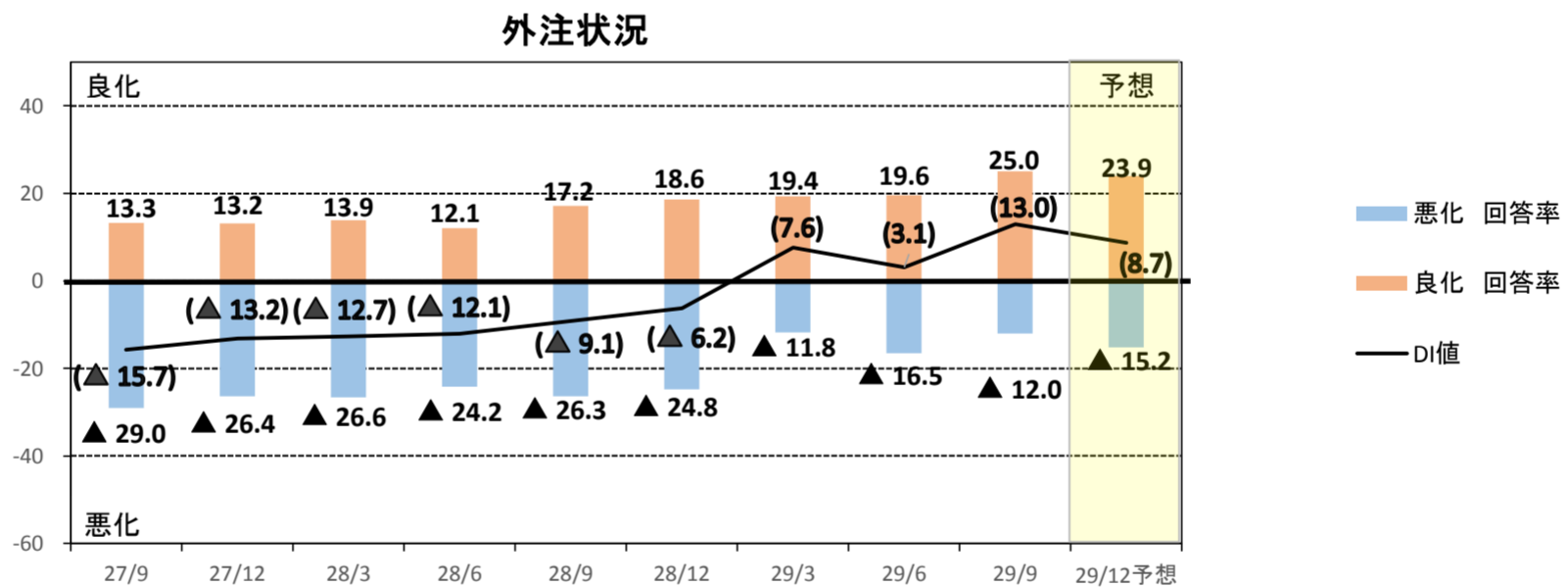
●生産高



	27/9	27/12	28/3	28/6	28/9	28/12	29/3	29/6	29/9	29/12予想
前年同月比	▲ 15.7	▲ 11.0	▲ 11.4	▲ 22.0	▲ 8.1	▲ 7.2	▲ 6.5	23.7	15.2	
3ヶ月前比較	▲ 16.9	▲ 2.2	▲ 6.3	▲ 5.5	8.1	0.0	19.3	12.4	13.0	17.4

■ 悪化 回答率
■ 良化 回答率
— DI値

●外注状況



	27/9	27/12	28/3	28/6	28/9	28/12	29/3	29/6	29/9	29/12予想
外注状況	▲ 15.7	▲ 13.2	▲ 12.7	▲ 12.1	▲ 9.1	▲ 6.2	7.6	3.1	13.0	8.7

■ 悪化 回答率
■ 良化 回答率
— DI値

●概要(総合)

- ・生産高(前年同月比)のDIは15.2で前回の23.7から8.5ポイント減で悪化となった。
- ・生産高(3ヶ月前比較)のDIは13.0で前回の12.4から0.6ポイント増で横ばいとなった。
- ・外注状況(3ヶ月前比較)は13.0で前回の3.1から9.9ポイント増で良化となった。
- ・3ヶ月後の予想DIは生産高が17.4で4.4ポイント増の良化、外注状況が8.7で4.3ポイント減の悪化となった。
- ・その他自由意見として、生産高において、増加する動きが一部見られたが、その一方で、人材不足や協力工場不足から、生産高及び外注状況において、悪化を懸念する声があがってきている。